

セクション 1：識別情報

1.1. 製品識別情報

製品の形態：混合物
 製品名：Valsure® Alkaline Detergent
 製品コード：1C50

1.2. 製品の目的用途

物質/混合物の使用：アルカリ洗剤。医療用途専用。

1.3. 責任者の名称、所在地、および電話番号

会社名
 STERIS Corporation
 郵送物の宛て先：
 P.O. Box 147
 St. Louis, MO 63166 USA

所在番地：
 7501 Page Avenue
 St. Louis, MO 63133 USA

問い合わせ電話番号：1-800-548-4873 (お客様サービスヘルスケア製品)

ウェブ：www.steris.com

電子メール：asksteris_msd@steris.com

会社情報
 ステリスジャパン株式会社
 東京都千代田区麹町5丁目1番地
 電話：03-5210-1521
 Fax：03-5210-1522

1.4. 緊急時電話番号

緊急時番号：1-314-535-1395 または CHEMTREC：1-800-424-9300

セクション 2：危険有害性の要約

2.1. 物質または混合物の分類

分類 (GHS)
 皮膚腐食性 1A H314
 眼の損傷 1 H318

2.2. ラベル要素

GHS ラベル表示

危険有害性絵表示 (GHS)



GHS05

注意喚起語 (GHS)：危険
 危険有害性情報 (GHS)：H314 - 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷。
 H318 - 重篤な眼の損傷。
 注意書き (GHS)：P260 - ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
 P264 - 取扱後は露出した部位をよく洗うこと。
 P280 - 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
 P301+P330+P331 - 飲み込んだ場合：口をすすぐ。無理に吐かせない。
 P303+P361+P353 - 皮膚（または髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を水【またはシャワー】で洗うこと。
 P304+P340 - 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 P305+P351+P338 - 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 P310 - ただちに医師/毒物対策センターに連絡すること。
 P501 - 内容物/容器を国や地方自治体の規制、および国際規制に従って廃棄すること。

2.3. その他の危険有害性

その他の危険有害性：暴露によって眼、皮膚、または呼吸器の既存症を悪化させるおそれ。

2.4. 不明な急性毒性 (GHS)

情報なし

Valsure[®] Alkaline Detergent

安全性データシート

米国連邦官報/Vol. 77、No. 58 /2012年3月26日月曜日/規則と規制に準拠

セクション 3：組成・成分表示

3.1. 物質

該当なし

3.2. 混合物

名称	製品識別情報	%	分類 (GHS)
エチレンジアミン四酢酸	(CAS No) 64-02-8 (REACH No) 01-2119486762-27-0018	1~5	可燃性粉じん 急性毒性 4 (経口)、H302 急性毒性 4 (吸入：ミスト)、H332 眼の損傷 1、H318 水生生物急性 2、H401
水酸化ナトリウム	(CAS No) 1310-73-2 (REACH No) 01-2119457892-27-0229	1~5	金属腐食 1、H290 急性毒性 4 (皮膚)、H312 皮膚腐食性 1A、H314 眼の損傷 1、H318 水生生物急性 3、H402

H フレーズの全文：セクション 16 を参照

セクション 4：救急処置

4.1. 救急処置の説明

一般的な救急処置：患者に意識がない場合は、絶対に口から何も与えない。気分が悪い時は、医師の診察/手当てを受けること。
吸入した場合の救急処置：症状が出た場合：戸外へ移動し、疑わしい場所を換気すること。新鮮な空気のある場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。毒物対策センターまたは医師に直ちに連絡すること。
皮膚に付着した場合の救急処置：直 3061 に汚染された皮膚を多量の水で 60 分以上洗うこと。直ちに医師の診察/手当てを受けること。汚染された衣類は再度着用する前に洗濯すること。
眼に入った場合の救急処置：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も 60 分以上洗浄を続けること。毒物対策センターまたは医師に直ちに連絡すること。
飲み込んだ場合の救急処置：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。毒物対策センターまたは医師に直ちに連絡すること。

4.2. 急性および遅発性の両方における最も重要な症状および影響

症状/損傷：重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷。
吸入した場合の症状/損傷：直ちに重篤な刺激が生じ、すぐに薬傷につながるおそれ。
皮膚に付着した場合の症状/損傷：薬傷につながる重篤な刺激を引き起す。
眼に入った場合の症状/損傷：眼に重度の損傷を引き起す。
飲み込んだ場合の症状/損傷：口の内面、のど、および胃腸管の薬傷や刺激を起こすおそれ。
慢性症状。既知なし。

4.3. いずれかの緊急な診療および必要な特別治療の適応

気分が悪い時は、医師の診察/手当てを受けること（その際、原因になったと思われる物質のラベルを見せる）。

セクション 5：火災時の措置

5.1. 消火剤

適切な消火剤：周囲の火災に適した消火剤を使用する。
不適切な消火剤：激しい水流は燃焼中の液体を飛び散らせるおそれ。

5.2. 物質または混合物から生じる特別な危険

火災の危険性：非可燃性。
爆発の危険：本製品は爆発性ではない。
反応性：通常の条件の下では危険反応は起こらない。

5.3. 消防士に対するアドバイス

消防方法：化学的 fire を消火する際は注意を払うこと。
消火時の保護措置：呼吸用保護具など、適切な保護具を装着しないで火災現場に入らないこと。空気の安全性が証明されていない限り、現場に入る際は自給式の呼吸器具を装着すること。
危険な燃焼生成物：酸化炭素 (CO、CO₂)。窒素酸化物。

セクション 6：漏出時の措置

6.1. 個人の安全対策、保護具および緊急処置

一般的措置：ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。眼に入ったり、皮膚や衣服に付いたりしないようにすること。生成物の環境への放出を避けること。

6.1.1. 緊急要員以外の担当者

保護具：適切な身体保護具 (PPE) を使用すること。
緊急処置：不要な人物を避難させること。

6.1.2. 緊急要員

保護具：清掃クルーは適切な保護具を付けること。
緊急処置：現場を換気すること。

Valsure® Alkaline Detergent

安全性データシート

米国連邦官報/Vol. 77, No. 58 /2012年3月26日 月曜日/規則と規制に準拠

6.2. 環境上の注意

下水と公共用水に入るのを防ぐこと。環境への放出を避けること。

6.3. 拡大防止および清掃の方法および用具

拡大防止のため：流出したものは、移動するのを防ぎ、下水や水路に入るのを防ぐため、土手や吸収材で封じ込めること。排水管や水路に流出させたり、地下水や地上水が影響を受けるおそれがある場所に廃棄しないこと。

清掃方法：流出したものを直ちに清掃し、廃棄物は安全に処理すること。流出したものを不活性物質で吸収したりして封じ込めた後、適切な容器に入れること。清掃後、水で痕跡を洗い流すこと。

6.4. 他のセクションの参照

セクション8：「暴露防止および保護措置」を参照。

セクション7：取り扱い及び保管上の注意

7.1. 安全な取り扱いのための注意

追加の危険有害性：金属を腐食する可能性がある。

安全な取り扱い上の注意：目と皮膚の接触をすべて避け、蒸気やミストを吸入しないこと。推奨されるPPEを着用してください。

衛生対策：良好な産業衛生および安全手順に従って取り扱うこと。食べたり、飲んだり、喫煙したり、仕事を辞める前に、手やその他の暴露された部分を軽度の石鹸と水で洗う。

7.2. 安全な保管のための注意と避けるべき製品

保管条件：乾燥した、涼しい、換気の良い場所に保管する。使用していないときは容器を閉めておく。互換性のない物質から離して保管してください。保管場所は定期的に腐食と完全性がないか点検する必要があります。

不適合製品：強酸、強塩基、強酸化剤。

7.3. 特定の最終用途

アルカリ洗剤。医療用途専用。

セクション8：暴露防止および保護措置

8.1. 管理指標

水酸化ナトリウム (1310-73-2)		
米国 - ACGIH	ACGIH 上限 (mg/m ³)	2 mg/m ³
米国 - OSHA	OSHA PEL (TWA) (mg/m ³)	2 mg/m ³
米国 - NIOSH	NIOSH REL (上限) (mg/m ³)	2 mg/m ³
米国 - IDLH	US IDLH (mg/m ³)	10 mg/m ³
アルバータ州	OEL 上限 (mg/m ³)	2 mg/m ³
ブリティッシュコロンビア州	OEL 上限 (mg/m ³)	2 mg/m ³
マニトバ州	OEL 上限 (mg/m ³)	2 mg/m ³
ニューブランズウィック州	OEL 上限 (mg/m ³)	2 mg/m ³
ニューファンドランド・ラブラドル州	OEL 上限 (mg/m ³)	2 mg/m ³
ノバスコシア州	OEL 上限 (mg/m ³)	2 mg/m ³
ヌナブト準州	OEL 上限 (mg/m ³)	2 mg/m ³
ノースウェスト準州	OEL 上限 (mg/m ³)	2 mg/m ³
オンタリオ州	OEL 上限 (mg/m ³)	2 mg/m ³
プリンスエドワードアイランド州	OEL 上限 (mg/m ³)	2 mg/m ³
ケベック州	PLAFOND (mg/m ³)	2 mg/m ³
サスカチュワン州	OEL 上限 (mg/m ³)	2 mg/m ³
ユーコン準州	OEL 上限 (mg/m ³)	2 mg/m ³

8.2. 暴露防止

適切な工学的管理

：緊急時洗浄水噴出口および安全シャワーは、潜在的な暴露のすぐ近くで利用可能でなければならない。適切な換気を行う。

個人用保護具

：不必要な暴露は避けてください。個人用保護具は、本製品の取り扱いまたは使用条件に基づいて選択する必要があります。保護服を着用する。



手の保護

：ゴムまたはネオプレンの手袋を着用してください。

目の保護具

：化学薬品のスプラッシュゴーグルまたは安全眼鏡を着用する。

皮膚と身体の保護

：必要に応じて適切な保護服、ゴム製のエプロン、ブーツ、フェイスシールドを着用する。

呼吸器の保護

：換気が不十分な場合は、適切な呼吸器を着用する。

その他の情報

：使用中に飲食、喫煙をしないでください。

Valsure® Alkaline Detergent

安全性データシート

米国連邦官報/Vol. 77, No. 58 /2012年3月26日月曜日/規則と規制に準拠

セクション 9：物理的および化学的性質

9.1. 基本的な物理的および化学的性質に関する情報

物理的状态	: 液体
外観	: 透明な、無色～薄い黄色の均質な液体
臭気	: なし
臭気閾値	: 情報なし
pH	: 13.1 (原液)、11.2～12.2 (1%溶液)
蒸発速度	: 情報なし
融点	: 情報なし
氷点	: 情報なし
沸点	: 情報なし
引火点	: 情報なし
自動着火温度	: 情報なし
熱分解温度	: 情報なし
可燃性 (固体、気体)	: 情報なし
蒸気圧	: 情報なし
20 °C での相対蒸気密度	: 情報なし
比重	: 1.0765～1.0865
溶解性	: 水中で完全溶解
分配係数: n-オクタノール/水	: 情報なし
粘性	: 情報なし
爆発データ - 機械的衝撃感度	: 機械的衝撃による爆発の危険は予測されていない。
爆発データ - 静電放電感度	: 静電放電による爆発の危険は予測されていない。
腐食速度	: < 250 mpy (< 0.25 インチ/年) アルミニウムおよびスチール (55 °C、168 時間)

9.2. その他の情報

その他の追加情報なし

セクション 10：安定性および反応性

10.1. 反応性:

通常の条件の下では危険反応は起こらない。

10.2. 化学安定性

本製品は通常の取り扱い及び保管条件で安定である。

10.3. 危険反応の可能性:

危険有害な重合は起こらない。

10.4. 避けるべき条件:

直射日光、極度に高いまたは低い温度、裸火、着火源および避けるべき物質。

10.5. 避けるべき物質:

強酸。強酸化剤。

10.6. 危険な分解生成物:

熱分解で発生: 腐食性の蒸気。

セクション 11：有害性情報

11.1. 毒性効果に関する情報

急性毒性: 分類できない

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
LD50 皮膚 ウサギ	1350 mg/kg

エチレンジアミン四酢酸 (64-02-8)	
LD50 経口 ラット	1780 mg/kg
ATE 値 (粉じん/ミスト)	1.50 mg/l/4 時間

皮膚腐食性/刺激性: 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷。[pH: 13.1 (原液)、11.2～12.2 (1%溶液)]
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 重篤な眼の損傷。[pH: 13.1 (原液)、11.2～12.2 (1%溶液)]
呼吸器または皮膚の感作: 分類できない
生殖細胞変異原性: 分類できない
催奇形性: 情報なし
発がん性: 分類できない
生殖毒性: 分類できない
特定標的臓器毒性 (単回ばく露): 分類できない
特定標的臓器毒性 (反復ばく露): 分類できない
吸引性呼吸器有害性: 分類できない
吸入した場合の症状/損傷: 直ちに重篤な刺激が生じ、すぐに薬傷につながるおそれ。

Valsure® Alkaline Detergent

安全性データシート

米国連邦官報/Vol. 77, No. 58 /2012年3月26日月曜日/規則と規制に準拠

皮膚に付着した場合の症状/損傷：薬傷につながる重篤な刺激を引き起す。
眼に入った場合の症状/損傷：眼に重度の損傷を引き起す。
飲み込んだ場合の症状/損傷：口の内面、のど、および胃腸管の薬傷や刺激を起こすおそれ。
慢性症状。既知なし。

セクション 12：環境影響情報

12.1. 毒性

生態毒性 - 全般 : 水生生物に有害。

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
LC50 魚 1	45.4 mg/l (暴露時間: 96 時間 - 種: ニジマス [止水])
EC50 ミジンコ 1	40 mg/l
エチレンジアミン四酢酸 (64-02-8)	
LC50 魚 1	41 mg/l (暴露時間: 96 時間 - 種: ブルーギル[止水])
LC50 魚 2	59.8 mg/l (暴露時間: 96 時間 - 種: ファットヘッドミノ [止水])
ErC50 (藻類)	2.77 mg/l (72 時間 種: イカダモ)

12.2. 残留性と分解性

Valsure® Alkaline Detergent	
残留性と分解性	この製剤に含まれる界面活性剤は、洗剤に関する Regulation (EC) No. 648/2004 に規定されている生分解性基準に準拠しています。この主張を支持するためのデータは、加盟国の管轄当局の処分保持され、直接要求または洗剤製造業者の要請により利用可能となる

12.3. 生体内蓄積能

Valsure® Alkaline Detergent	
生体内蓄積能	確立されていない。

エチレンジアミン四酢酸 (64-02-8)	
オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	5.01 (計算値)

12.4. 土壌移動性

その他の追加情報なし

12.5. その他の有害な影響

その他の情報 : 環境への放出を避けること。

セクション 13：廃棄上の注意

13.1. 廃棄物処理方法

廃棄物処理に関する推奨事項：製品は、地方、州または国の法律に従うと、多量の水を使用して衛生的な下水道に流すことができます。地域/国の規制に従って安全な方法で廃棄する。水面や排水口に入らないようにしてください。すべての国内/地域の規制が守られていることを確認してください。

セクション 14：輸送情報

14.1. 米国運輸省の規制

輸送については規制なし

14.2. IMDG の規制

輸送については規制なし

14.3. IATA の規制

輸送については規制なし

14.4. TDG の規制

輸送については規制なし

セクション 15：適用法令

15.1. 米国連邦法

Valsure® Alkaline Detergent	
SARA セクション 311/312 危険物部門	即時 (急性) 健康有害性
水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
米国 TSCA (有害物質規制法) 目録に記載	
エチレンジアミン四酢酸 (64-02-8)	
米国 TSCA (有害物質規制法) 目録に記載	

15.2. 米国州法

水酸化ナトリウム (1310-73-2)	
米国 - マサチューセッツ州 - 知る権利リスト	
米国 - ニュージャージー州 - 有害物質知る権利リスト	
米国 - ペンシルバニア州 - RTK (知る権利) - 環境負荷物質リスト	

Valsure[®] Alkaline Detergent

安全性データシート

米国連邦官報/Vol. 77、No. 58 /2012年3月26日 月曜日/規則と規制に準拠

米国 - ペンシルバニア州 - RTK (知る権利) リスト

15.3. カナダ規制

水酸化ナトリウム (1310-73-2)

カナダ DSL (国内物質リスト) に記載

カナダ IDL (成分開示リスト) に記載

エチレンジアミン四酢酸 (64-02-8)

カナダ DSL (国内物質リスト) に記載

この製品は、危険品規制 (HPR) の危険度に従った基準で分類されていると SDS は、HPR が必要とする情報がすべて含まれています。

セクション 16 : 作成または最終改訂日を含むその他の情報

改訂日 : 10/11/2018

その他の情報 : 本文書は、米国 OSHA 危険有害性周知基準 29 CFR 1910.1200 の安全性データシート (SDS) 要件に従って作成された。

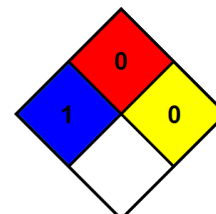
GHS フレーズの全文 :

急性毒性 4 (皮膚)	急性毒性 (皮膚) 区分 4
急性毒性 4 (吸入 : 粉じん、ミスト)	急性毒性 (吸入 : 粉じん、ミスト) 区分 4
急性毒性 4 (経口)	急性毒性 (経口) 区分 4
水生急性 2	水生環境有害性 - 急性有害性 区分 2
水生急性 3	水生環境有害性 - 急性有害性 区分 3
眼の損傷 1	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分 1
金属腐食 1	金属腐食性 区分 1
皮膚腐食性 1A	皮膚腐食性/刺激性 区分 1A
H290	金属腐食のおそれ
H302	飲み込むと有害
H312	皮膚に接触すると有害
H314	重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷
H318	重篤な眼の損傷
H332	吸入すると有害
H401	水生生物に毒性
H402	水生生物に有害

NFPA の定める健康への危険性 : 1 - 暴露によって、(治療しない場合) ごく軽度の後遺障害を伴う刺激を起こしうる。

NFPA の定める火災の危険性 : 0 - 燃焼しない物質。

NFPA の定める反応性 : 0 - 炎にさらされる状況も含めて通常は安定で、水と反応しない。



本文書の作成責任者

STERIS Corporation

ここでの情報は当社の現在の知識に基づいており、健康、安全性および環境要件のみを目的とした本製品についての説明を意図している。したがって、本製品の具体的な特性を保証するものと解釈することはできない。

SDS NA, Mex GHS